

第43号

伊予野丘

発行人

国東高校伊予野丘
同窓会

〒873-0502

大分県国東市国東町田深469

TEL 0978-72-0604

FAX 0978-72-0604

(事務局長 西田節男)

100th
Anniversary

国東高校創立100周年記念

100周年記念同窓会次第

1. 総会 (12:00～13:10)
 - (1) 同窓会長あいさつ
 - (2) 来賓あいさつ
 - (3) 来賓・顧問紹介
 - (4) 功労者表彰
2. 講演 (13:10～14:20)

「外交という仕事に携わって」
元外交官 中野 正則氏
3. 懇親会 (15:00～18:00)
 - (1) 乾杯
 - (2) アトラクション
 - ① 詩吟
 - ② 日本舞踊
 - ③ 子どもダンス
 - ④ カラオケ・踊り
 - (3) くじ引き抽選会
 - (4) 閉会のことば

昨年、私どもの母校である旧制国東中学校と国東高等女学校が創立されて100周年を迎えました。

この記念すべき節目の100周年は、これまで述べてまいりましたように昨年お祝いするところ



伊予野丘同窓会会長 宮本 季生(高10回)

100周年記念総会を終えて

でしたが、コロナ禍のため準備ができず、1年遅れで今年の通常総会を100周年記念総会としてお祝いを致しました。

です。

不行き届きの点が多々あったことと思いますが、楽しくお祝い頂けたと思います。

もう一つの記念事業であります記念碑の件でございますが、今、建設の準備をしております。9月末までには完成予定で場所は伊予野丘の私共の学舎の跡地で、現在の国東中学校の校門を入った所に設置します。100周年記念の思い出の場として、皆様にはいつかの時に立ち寄って頂きたいと思っております。

平成20年に私どもの国東高校が閉校となりましたがそれまでに約16,600名の方々が卒業され、いろいろな分野で立派な業績を残され、また現在も多くの方々が活躍されています。この100周年



来賓祝辞

を機に、高齢化の進む中で同窓会の古い歴史と伝統を末永く存続し、同窓の絆を維持するためにはこれからやらなければならないことがいろいろあります。皆様のご支援とご協力を頂き、取り組んで行こうと思います。

終わりにりましたが、100周年記念総会に当たりましての役員の皆様と支部長の方々の多大なご尽力に感謝し、またアトラクションに出演し、会を盛り上げて下さいました方々に厚くお礼を申し上げます。

さらなる魅力の向上を

国東市長
松井 督治
(高31回)

皆様ご存じのとおり、国東市は、少子化、高齢化、人口減少という大きな課題に直面しています。特に、少子化の問題は深刻で、以前は、市内に安岐高校、国東高校、国東農工高校、双国高校の4つの高等学校がありました。生徒数の減少による統廃合で、現在では国東高校1校のみとなっています。このような状況において、国東市の将来を支えてくれる子どもたちは、まさに地域の宝と言えます。従いまして、市内で唯一の高

等学校である国東高校は、地域の将来を担う人材育成の場として大変重要な存在でございます。

国東高校は、これまでも、生徒たちの多様な進路希望に対応できる高校として、進学・就職ともに大きな成果を残しています。また、部活動においても生徒の皆さんが、日々鍛錬を積み重ね、県内はもとより全国でも実力を発揮し、国東高校の名声を高めています。が、これから先、急速に進む少子化の時代において、国東高校が存続・発展するためには、更なる魅力の向上が必要であると考えております。

次の100年を目指し新たな素晴らしい未来に向けて歩んで行くことを祈念します。



来賓の方々

進学・就職・部活とも向上



国東高校校長
小田 雅彦
(高 34 回)

昨年度卒業生は、進学において国公立大学に20人合格しました。また、就職者58人で全員が就職しました。その内9人が公務員に合格しました。さらにまた、部活動も大分県大会等で上位に入賞しました。柔道部は団体で男子3位、女子2位、バレー部(女子)は2位、ウエイトリフティング男女とも優勝、弓道部団体2位です。

課題は定員に満たないことです。

伊予野丘の血が新しい学校にも



顧問
大土井 政臣
(高 12 回)

国東高校は、「北高」の名で親しまれてきました。同窓会の支援で「北高」は活力を頂き、力を発揮してきました。「北高」は閉校しましたが、国東高校の名は残りしました。伊予野丘の血が新しい国東高校に流れていることを望みます。

進学面でも部活動でも力を発揮してほしい。強化部をはじめ部活動で全国大会に出場できるように頑張ってください。

記念総会盛大に開催さる

国東高校創立100周年を記念した総会が5月27日(土)12時からホテルベイグランド国東で、145人が出席して開催されました。

総会では、宮本季生会長が主催者を代表してあいさつを行いました。(巻頭)

来賓のごあいさつは、3人の方々から頂きました。①松井督治国東市長、②小田雅彦国東高校校長、③大土井政臣顧問・元国東高校校長の方々でした。(同上要旨)

総会で議論になったことは主に次のことでした。

伊予野丘同窓会として、現国東高校の発展、充実に関する後

援をどうするか。具体的には高校等助成金Ⅱ3体育部(柔道、バレー、野球)をどうするかということでした。今年度の予算案には高校等助成金が0だが、同窓会会則にも「国東高等学校の発展、充実に関する後援」と明記されており、同窓会からいくらかの助成金を出すべきではないかというものでした。

執行部からは、現国東高校からの具体的な要請がなかったため、今年度は予算に計上しなかったとの答弁がありました。

最後に宮本会長からその他として、未償還貸付奨学金300万円と現国東高校同窓会との統

功労者表彰

福田 榮前会長ほか4名

総会の最後に、永年にわたり同窓会を牽引・支援されてこられました方々に宮本会長から感謝状と記念品が渡されました。

- 福田 榮氏
- 北島 一利氏
- 参 一如氏
- 堤 康二郎氏
- 角田 貞子氏



詩 吟



懇親会に先立ち「国東に題す」を吟じる橋本政二氏(高 12 回)



東京から参加した山本豊子さん(高7回)の音頭で乾杯がなされ、懇親会に入りました。

【総会終了後】

合の二件について、現在の状況について報告がありました。議事はすべて承認され総会を終了しました。

記念講演

外交という仕事に携わって

元駐ジャマイカ大使 中野 正則氏(高23回)



総会終了後、元駐ジャマイカ大使の中野正則氏が、右記の演題で記念講演を行いました。以下、講演の要旨。

主に4つの項目について話したい。1 外務省について(任務、組織)、2 外務省で経験したこと、3 大使としての仕事、4 最後に(まとめ)。

自分が外交官になりたいと思ったのは、小学校の時に映画を見て外国に行きたいと思ったからだ。小学校の卒業文集に書いた。

日本外交には5つの取り組みがある。①日本と国際社会の平和と安定の確保、②開発協力、世界の様々な課題の解決への取り組み、③日本経済の成長と繁栄の追求、④日本についての理解度の促進、⑤「国民と共にある外交」の推進。外交官として忘れえぬ体験が2

つあった。

一つは、スリランカで体験した民族紛争だった。1980年代にタミール過激派と政府が、北東部で内戦状態になった。死傷者200人以上出た。外交官として、日本人の安全確保に奔走した。民族問題解決の難しさを痛感した。

二つ目は、2013年天皇皇后両陛下のインドのチェンナイご訪問だ。外交官として、内外の連絡調整に苦労した。

最後に、まとめとして以下のことが大切であると思う。

①外交は、世界各地で地道に続けられている。

②日本には、たくさんの素晴らしいがあり、素晴らしいを世界に発信していくことが重要。(ソフトパワーの発揮)

③外交は、人と人との関わりであり。信頼を得ることが鍵。誠実に裏付けられた外交。信頼と誠実が重要。

④「内なる国際化」が今後の課題だ。日本に約290万人の外国人が居留している。海外の人たちのことを理解することが必要。

私は、民間レベルの国際友好活動を行っている。日本ジャマイカ友好協会を設立した。今後の発展を祈っている。

懇親会

総会及び懇親会は、野田忠治安岐支部長のメリハリのある進行でスムーズに行われました。

なお、総会の議長は、國廣秀光監事が司りました。



アトラクション

詩吟や日本舞踊、キッズダンス、カラオケで、それぞれの分野で卓越した演技者や歌い手が参加者全員をうならせ、会を盛り上げてくださいました。



日本舞踊



秀山会(佐伯治美会主他)

キッズダンス



トモダンススクール(足立朋子他)

抽選会

懇親会の終盤に、くじ引き抽選会がありました。事務局がスポンサーを募り、景品を準備しました。突如指名された元OBSアナウンサーの松井督治市長が進行を任され、軽快な口調で、会を楽しく進行してくださいました。

景品を頂いた皆さんは、思わず笑みがもれ、市長と記念写真に写る人もいました。



万歳三唱

最後に、万歳三唱が顧問で前国東市長の三河明史氏(高19回)の音頭で行われました。

参加者全員が同窓会の絆と国東高校の今後の発展を期待して会を閉じました。

来年度の総会も奮ってご参加を。



舞踊



矢治ヒロさん(高10回)

カラオケ・舞踊



(日吉屋源治(高22回)他)



母校創立100周年を祝って



東京同窓会
第17代会長
吉武 孝三郎
(S48年卒 高25回)

東京同窓会から、母校の100周年をお祝い申し上げます。

本稿では東京同窓会の歴史をたどりながら、今後の伊予野丘同窓会のますますの発展を祈念して、東京の地からエールをお送りしたいと思います。

現在の東京同窓会は、会員数が約1000名となっています。その構成は、国東高校卒業生が8割、農工と双国高校卒が2割程度とい

う構成です(住所が判明し、会報送付等で連絡が取れている方)。実は、平成28年(2016年)に会則を改正し、ルーツが同じ農工と双国および新生国東高校卒の在京同窓生も東京同窓会の仲間に入ってもらいました。少しでも国東という絆を大事にし、国東出身者の仲間とのふれあいの機会を増やしていこうということで、総会での決議を得て、拡大同窓会として歩みを始めているところです。

ところで、東京同窓会の歴史を紐解いてみますと、その嚆矢は昭和28年(1953年)8月に6名の国東中学・高女同窓生が「まずは同窓仲間が集まろう」ということで集合したことから始まったようです。よってこの年の集まりが第1回同窓会総会となります。

その後、徐々に参加人数を増やしながら毎年の総会を開催し、今年で65回目となりました。この間、苦難の道もあったのではないかと往時の苦労がしのべれますが、このようにしっかりとした東京同窓会の礎を築いていただいた先輩方には、心から敬意を表したいと思っています。把握できている記録によりますと、総会への平均出席者数はだいたい90〜100名程度となっています。因みに今年の第65回総会の出席者数は、コロナ明けで出席者動向が気になっていましたが、何とか90名を確保することができました。

さて、今の一番の懸案事項は、同窓会活動に参加する方々が少な

くなっていることと、会員の高齢化に尽きます。国東高校東京同窓会だけでなく、他校の在京同窓会も同じ悩みを持っているのですが、関東地区に進学・就職する同窓生が年を追うごとに少なくなっており、それにより会員数が減ってきていることが最大の心配事です。その結果、同窓会員の平均年齢は確実に上がってきています。若手会員の入会を切望する所以です。

古い東京同窓会の名簿を開いてみますと、第14回生(昭和37年卒)などは、名簿上だけでも71名の方々が関東一円に住んでおられ、連絡が取れる状態になっていました。このころの卒業人数は約300名ですので、結果的にはその三分の程度の方が、上京していたのではないかと、今から考えれば隔世の感のある時代だったようです。

最近の傾向から考えると、今後母校から大勢の若手会員が上京するとは考えられませんが、既存の把握会員を再度掘り起こし、しっかりと同窓会活動にいきなうとともに、新卒上京者には必ず東京同窓会に入会してもらうことが大事です。それにはこれまで2回実施した修学旅行生と同窓会との交流会などが役に立ちそうですので、この試みにも期待しているところです。

わが東京同窓会としては、東京の地での同窓会活動のさらなる活性化をめざし、このような地道な

努力を続けてまいりますが、我々のルーツとも言える本部同窓会が未永く存続し続けることが、我々の心のよりどころであり、必要だと確信しております。仄聞しますに、伊予野丘同窓会と新生国東高校同窓会との統合の検討も始められたとのこと、ぜひ、我々の心のふるさとである伊予野丘同窓会が衣を変えてでも、これから存続できるようにお願いしたいものです。

母校国東高校が大いに発展し、名を上げてくれることと、伊予野丘同窓会のさらなる発展を心よりお祈りしております。

東京同窓会会長になって

「国東高校東京同窓会の歴史と伝統の継承」



東京同窓会
新会長
國廣 昭彦
(S52年卒 高29回)

私は、国東高校東京同窓会会長の國廣昭彦と申します。本年6月の定期総会で、会長に選出されました。国東高校29回(昭和52年)卒業で、出身は国東町浜(来浦)です。前任の吉武孝三郎会長に、国東高校東京同窓会のために大変なご尽力をいただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

今年(2023年)は国東高校東京同窓会が設立されて丁度70周年になります。故郷を遠く離れ、

国東から遙か1000km離れた東京で、それぞれの道で頑張られていた大先輩に、今日の東京同窓会の礎を築いていただいたのです。大変なご苦労があったことは想像に難くないことです。

活動状況ですが、今年の国東高校東京同窓会は6月に定期総会を開催し、総勢91名の皆様にご参加頂き、賑やかで、大盛会となりました。総会開催にあたっては、縦のつながりと横のつながりで参加を呼びかけています。特に、学年幹事役が同級生に積極的に参加を呼びかけてくれ効果的です。また、新しくなった国東高校の卒業生にも参加を呼びかけています。

同窓会では、今後それぞれの母体となった校歌を大事にしたいと思っています。校歌を歌うことで世代を超えて心を一つにできます。あの頃の理想や夢を思い起こさせ、同窓の絆をさらに深める大きなツールになると信じています。

総会以外の活動としては、会報誌の発行、柔道部の全国大会出場時に東京での応援、歴史散策等です。加えて、現役国東高校生が修学旅行で、上京の折に修学旅行生と東京同窓会の懇談会を設けています。質疑応答の時間も設け、現役高校生らしいユニークな質問や鋭い質問もあり、現役生とOBの貴重な接点の場ともなっています。

国東高校東京同窓会は70年もの歴史と伝統があります。しかし、これを維持することは決して簡単

なことではありません。文化やスポーツ等でも同じことですが、歴史と伝統を守るには努力が必要だと思います。目に見えない歴史と伝統はともすると、ちよつとした環境変化等で一挙に瓦解する危険性もあります。情報発信の工夫及び組織の構築も大事と考えています。会員の皆様のいろんなアイデアを頂きながら、「国東高校東京同窓会」をしつかり次世代へと繋げていこうと思います。引き続きご支援よろしくお願い申し上げます。

関西同窓会の現状とこれから



関西同窓会
会長
萱嶋 時信
(S44年卒 高21回)

コロナ禍の影響で令和2年度と3年度の総会はやむなく中止にしました。

令和4年度をどうしようかと役員が集まって話し合った結果開催することに決定しました。ただし、出席者は例年以上に減少するだろうと予想していました。ある役員の口から出た「たとえ少数であつても継続することの意義がある」との言葉に背中を押された格好です。

結果は24名の出席者でした。関西同窓会の出席者の内、年齢別に調べてみると、70歳を超える高齢者が圧倒的に多いのが特徴です。

コロナの感染が0ではないので「ぜひ参加してください」と声をかけるわけにもいかず、結果を受け入れるしかありませんでした。

24名という少人数ながら出席された方々全員、3年ぶりに会えて話ができることの喜びが体中に溢れているようでした。

開催することを決定した役員全員「やつてよかった」と痛感しました。

少子高齢化の波は、日本中いたるところに押し寄せています。

司会者から総会開催の宣言が発表されると、会議の一番目は物故者全員への黙祷です。黙祷が終了すると感慨無量の気持ちになるのは私だけではないと思います。

物故会員が毎年読み上げられるのに対し、初めて総会に出席した新規の会員はごくまれです。私の中学校の同級生で、元国東小学校の校長を務めた重吉喜一郎氏は、私への手紙の中で「現在の国東小学校の児童数は、190名だ」と書いていました。

1960年代の頃は1000名を優に超えていたというから、まったくの驚きです。

日本全体をみると、昨年度の死亡者数は145万人、それに対して出生数は80万人を割っています。差し引き65万人。毎年、島根県や鳥取県の総人口に匹敵する人口が蒸発していることになりました。

以上のような抗いようのない波に対して、どのような考えで会の

運営をやっていけばいいのでしょうか？以下に私なりの考えを述べてみたいと思います。

出席者の数はもちろん大事だが、少人数でも出席してくれた人の気持ちをくみ取り、質を高める努力をする。持続可能な会の運営を目指すなら、この方法しかないと思います。

昨年度の総会に出席された会員の中で、最高齢の方は清永辰生さんです。清永さんは昭和20年国東中学校を卒業された豊饒(かくしゃく)たる人です。清永さんには令和元年度の総会で講演していただきました。タイトルは「91年を振り返って」でしたが、立ったままで自分の歩いてきた道を話し、そんな姿に私は感動しました。今年の総会にも出席され元気なお姿を拝見できることを心から願っています。

国東高等学校創立100周年

記念総会に参加して



福岡同窓会
会長
池本 孝
(S48年卒 高25回)

国東高等学校創立100周年記念同窓会、誠におめでとうございます。長い年月、同窓会を運営維持された役員および諸先輩方に敬意を表したいと思います。福岡同窓会では、初代支部長の井手千樹さん(初代博多駅長・享年106)

令和5年度常任理事会

令和5年度常任理事会が、4月22日(土)国東町田深の川口屋で開催されました。創立100周年事業をはじめとする事業計画や令和5年度予算案、役員改選などについて協議されました。また、新しくなった国東高校同窓会との合流、奨学金償還、100周年事業の周知についても協議されました。いずれも了承されました。



が北九州市で発足以来51年余りの歴史となっています。以降5名の支部長を経て今年度から私が福岡同窓会会長(支部長)に就任しました。現在、福岡地区での同窓会会員数は500名余りと推察され、下は40歳代から上は80歳代で年々高齢化で会員数も減少しており、総会出席者も減少傾向となつてきております。さらに、3年余りの新型コロナウイルスで3年総会開催を中止しました。

令和5年度は、10月15日(日)の総会開催を予定していますが、どれ程の参加者がいるか不安を禁じえず今後の運営にも陰りが見え始めているところです。

本部への要望ですが、早い時期

に新制国東高校同窓会との合併を模索し、各支部と共に新しい組織で望んでいくことがよりよい活路ではないかと考えます。今後の本部同窓会の活躍はもとより母校である国東高校の益々のご発展を祈念申し上げます。





100周年記念碑完成

記念碑建立にあたり

国東高校伊予野丘同窓会

会長 宮本 季生

国東高等学校創立100周年記念碑は、予定通り9月25日に設置が完了しました。(10月21日に簡素な除幕式を行います。)

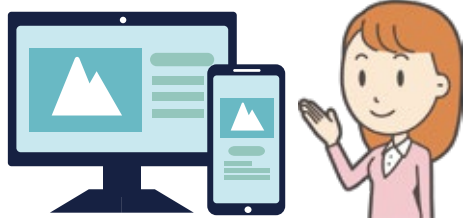
これまで創立60周年・70周年・80周年と立派な記念碑が建立され、輝かしい過去を振り返ることができます。諸先輩が残された素晴らしい歴史と伝統を引き継ぎ、末永く私どもの同窓会が存続しますことを祈念致しまして100周年の記念碑を建立しました。これを機に、会員の皆様の絆がますます深まり強く結ばれることを願っています。



旧国東高校跡 現国東中学校前庭(校門を右側)に建立された石碑
右側から 60周年碑、70周年碑、80周年碑、100周年碑

100周年記念碑の揮毫は、佐野秀己氏

国東高校同窓会のホームページが公開されました!



国東高校伊予野丘同窓会のホームページがご覧になれます。
最近のスマホでは、aa.jyan.biz/ でトップページに飛んでくれます。
もし出ない場合は、<http://www.aa.jyan.biz/> でご覧ください。



ホームページの趣旨

- 1 高校時代の記憶が薄れ、昔の事が消えています。
- 2 国東高校卒業生たちの同窓会開催に役立つよう、記憶遺産的ホームページにしました。
- 3 国東高校の歴史バイブルとなるよう、高校や同窓会の歴史を記録しています。
- 4 ホームページが定着すれば、各年代の同窓会連絡や行事発表等にも利用できます。
- 5 同級生同士の連絡用アドレスが登録でき、会報(PDF版)等が届きます。

総会は5月25日(土) 各支部長に連絡してください

東京同窓会長	関西同窓会長	福岡同窓会長	大分支部長	別府支部長	杵築支部長	安岐支部長	武蔵支部長	旭日支部長	豊崎支部長	上国崎支部長	川南支部長	川北支部長	富来支部長	来浦支部長	国見支部長	姫島支部長	ホームページ担当	事務局(広報)	事務局 長	”	”	”	”	”	”	”	”	”	”	副 会 長	同窓会 長
國廣	萱嶋	池本	田口	郷司	清原	野田	穴見	秋田	佐加良	竹田津	鶴田馨	井村	一井	宮永	藤原	須賀	國廣	國廣	西田	宮園	國廣	古河	帶刀	小深田	矢野	元永	橋永	福田	一丸	武多	宮本
昭彦	時信	孝	正高	義明	洋一	忠治	善隆	泰義	和仁	正人	一郎	義幸	敏郎	公子	雅章	祥喜	秀光	精一	節男	正敏	秀光	俊介	真也	ナ才	亜紀	安行	桂子	素純	久子	洋子	季生

令和5年度 同窓会組織